2027年(令和9年)度

京都外国語大学大学院

外国語学研究科

博士前期課程　一般入学試験
博士前期課程　社会人入学試験
博士後期課程　一般入学試験

募集要項

（2027年4月入学）

【重要なお知らせ】大学院博士後期課程一般入学試験における選考方法の変更について

博士後期課程では、2027年度一般入学試験（2026年度実施）から、本学大学院博士前期課程修了見込者に対しても筆記試験を課すこととします。詳細は、16ページの「選考方法」を必ず確認してください。

❑ アドミッション・ポリシー（入学者受け入れに関する方針）

本学の教育の目的・理念・目標を理解し、新しい知の体系の創造と新しい時代を担うことのできる幅広い視野と柔軟な思考を備え、国際社会に貢献したいという意思のある次のような学生を広く国内外から求めます。

【求める学生像】

《博士前期課程》

① グローバル化する国際社会に対応できる高度な専門職をめざす人
② 教育機関で専門的な指導ができる教育者をめざす人
③ 言語文化・言語教育の学術研究分野で専門的研究者をめざす人

《博士後期課程》

① 国際的視点に立った研究を行い、その成果を人類に広く還元し、社会に大きく貢献する研究者をめざす人
② 従来の理論や常識を越える独自の研究をめざす人

❑ 個人情報の取り扱い

出願書類によって学校法人京都外国語大学（以下「本学」といいます。）が保有する個人情報は、入学試験の実施、入学試験の結果通知および入学手続書類の送付、入学者に対する入学後の教育指導、個人を特定しない形での統計資料の作成、入学者の学生生活に必要な情報の提供、本学における学生の募集、ならびにこれらに付随する業務のために利用します。また、入学予定者に各種案内を提供するにあたり、株式会社京都外大パートナーズ（本学100%出資会社）に提供することがあります。

なお、個人情報のデータ処理については業務委託することがありますが、本学において責任をもって監督・管理します。その他、個人情報の管理等については、「学校法人京都外国語大学個人情報の保護に関する規程」に基づき、適切に取り扱うこととします。

【注意事項】

自然災害や不測の事態により、予定通りの試験実施が困難な場合は、試験時間の繰り下げや、予備日への延期措置をとることがあります。

試験実施に関する変更がある場合は、本学ホームページにて随時お知らせしますので、必ず最新情報を確認してください。

－目　次－

Ⅰ．事前相談 …… 1
Ⅱ．出願の流れ（概要） …… 1
Ⅲ．大学院博士前期課程 一般入学試験 募集要項
1．募集人員 …… 2
2．出願資格 …… 2
3．出願要件 …… 3
4．入学試験日程 …… 3
5．出願手続 …… 3
6．出願上の注意 …… 5
7．受験票 …… 5
8．選考方法 …… 5
9．試験時間割 …… 6
10．合否発表 …… 6
11．入学手続 …… 6
12．学費 …… 6
13．長期履修制度 …… 7
Ⅳ．大学院博士前期課程 社会人入学試験 募集要項
1．募集人員 …… 9
2．出願資格 …… 9
3．出願要件 …… 9
4．入学試験日程 …… 10
5．出願手続 …… 10
6．出願上の注意 …… 12
7．受験票 …… 12
8．選考方法 …… 12
9．試験時間割 …… 12
10．合否発表 …… 12
11．入学手続 …… 13
12．学費 …… 13
Ⅴ．大学院博士後期課程 一般入学試験 募集要項
1．募集人員 …… 14
2．出願資格 …… 14
3．入学試験日程 …… 14
4．出願手続 …… 14
5．出願上の注意 …… 16
6．受験票 …… 16
7．選考方法 …… 16
8．試験時間割 …… 16
9．合否発表 …… 17
10．入学手続 …… 17
11．学費 …… 17
Ⅵ．共通項目
1．インターネット出願ガイド …… 19
2．受験上の注意 …… 25
3．入学辞退に伴う学費の返還 …… 26
4．入学許可の取り消し …… 26
Ⅶ．研究指導教員
1．博士前期課程 研究指導教員一覧<予定> … 27
2．博士後期課程 研究指導教員一覧<予定> … 29
Ⅷ．交通アクセス …… 30

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症等に関する注意事項

受験生が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ・結核・麻疹・風疹等）に罹患し、治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をお断りします。

なお、上記の理由により受験をお断りした場合、追試験などの措置は行いませんが、診断書の提出により、入学検定料を返還します。また、試験日を含めて３日以内に本学に連絡のうえ診断書を提出した場合も同様に取り扱います。

Ⅰ. 事前相談（博士前期課程[一般入試･社会人入試]、博士後期課程[一般入試]）

入学後のミスマッチを防ぐため、出願を予定している方は、出願期間開始日の２週間前までに、指導を希望する教員に連絡を取り、ご自身の研究内容が入学後に指導可能であるかどうかをよく相談・確認したうえで出願してください。

本学教員の連絡先については、本募集要項または本学ホームページで確認し、直接、電子メールで問い合わせてください。その際には、以下の内容を必ず記載してください。

① 氏名　② 出願予定入試制度　③ 連絡先（メールアドレス、電話番号）
④ 最終学歴（見込みを含む。）　⑤ 指導教員を志望する理由　⑥ 研究内容

大学が長期休業に入ると教員とすぐに連絡がつかなかったり返信が遅れたりする場合がありますので、時間的余裕を持って相談・確認をしてください。問い合わせから１週間以上過ぎても教員から連絡がない場合は、大学院事務室までお問い合わせください。その際には、問い合わせた教員名および上記①から⑥までを記載してください。ただし、出願開始日直前にご連絡いただいた場合は対応できないことがあります。

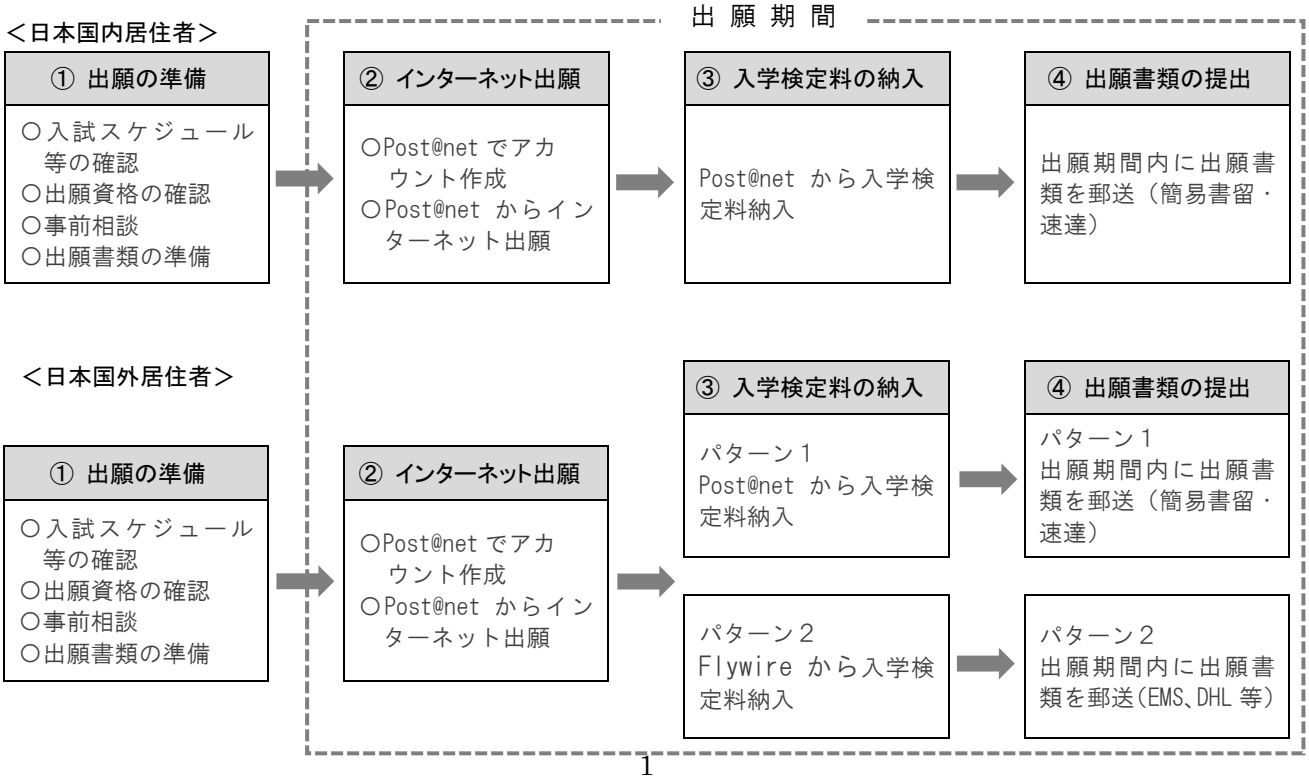
＜注意事項＞

・事前相談はあくまでミスマッチを防ぐためのものであり、合格や入学後の研究指導を保証するものではありません。また、事前相談の内容が合否に影響することはありません。
・同時に複数の教員と事前相談を行うことはできません。志望度の高い教員から順番に相談をしてください。
・研究計画書作成に関する具体的な助言や入試の内容に関することなどには回答できません。
・研究指導教員は、入学後に提出する研究計画の内容に基づき研究科が決定するため、希望通りに決定するとは限りません。
・入学後に、研究指導教員の休職や退職、学生の研究内容の変更等のやむを得ない事由が生じた場合は、研究指導教員を変更する場合があります。

Ⅱ. 出願の流れ(概要)

出願するには、インターネット出願サイトへの登録が必要です。

インターネット出願サイトへの登録等の詳細は、19 ページからの「インターネット出願ガイド」を参照してください。また、出願手続については、出願する入試制度の「出願手続」の内容を確認してください。



Ⅲ. 大学院博士前期課程　一般入学試験　募集要項

1. 募集人員（外国人学生を含む）

研　究　科	課程(標準修業年限)	専攻（入学定員）	研究領域	募集人員
外国語学研究科	博士前期課程 （２年）	異言語・文化専攻 （40 名）	言語研究領域	40 名
			文学・芸術研究領域	
			歴史・文化・社会研究領域	
			国際関係領域	
			観光学領域	
			実践英語教育領域	
			実践日本語教育領域	

※ 募集人員は、Ⅰ期およびⅡ期を合わせた数で、学内推薦入学試験および社会人入学試験Ⅰ期・Ⅱ期（実践英語教育領域および実践日本語教育領域で実施）の募集人員を含みます。

2. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者

(1) 大学を卒業した者、または 2027 年３月までに卒業見込みの者

(2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、または 2027 年３月までに授与される見込みの者

(3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、または 2027 年３月までに修了見込みの者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、または 2027 年３月までに修了見込みの者

(5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、または 2027 年３月までに修了見込みの者

(6) 外国の大学その他の外国の学校（注 1）において、修業年限が３年以上の課程を修了すること（注 2）により学士の学位に相当する学位を授与された者、または 2027 年３月までに授与される見込みの者

注 1　その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

注 2　当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

(7) 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または 2027 年３月までに修了見込みの者

(8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第５号）

(9) 大学の３年次または外国において学校教育における 15 年目の課程に在学し、当該大学の卒業要件単位数の４分の３以上の単位を 2027 年３月までに修得見込みの者で、特に成績が優秀であるとして、当該大学の学長または学部・学科長が推薦する者

(10) 飛び入学により大学院に入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者

(11) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、2027 年４月１日までに 22 歳に達する者

※ 出願資格（9）のいわゆる「飛び級」に該当する者は、Ⅱ期の出願に限ります。

※ 出願資格（10）または（11）により出願する場合は、入学資格審査を行いますので、出願受付開始日の１ヵ月前までに大学院事務室へ申し出てください。

3. 出願要件

日本国籍以外の国籍を有する者（永住者、特別永住者を除く。）は、出願までに次の(1)(2)のいずれかを満たしていることを出願の要件とします。試験の結果待ち時点での出願は認めません。

(1) 独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験（JLPT）の「N1」に合格した者　※取得年度は問いません。

(2) 独立行政法人日本学生支援機構が 2025 年 4 月以降に実施した日本留学試験（EJU）を受験し、「日本語」科目 450 点満点のうち 315 点以上を得点し、かつ、同科目の記述の領域において 50 点満点のうち 35 点以上を得点した者

4. 入学試験日程

	出願期間	試験日･試験会場	合格発表日	入学手続期限
Ⅰ期	2026 年 7 月 27 日(月)～8 月 3 日(月) （消印有効） **<インターネット出願・入学検定料納入期間>** 2026 年 7 月 27 日(月)9:00 ～8 月 3 日(月)14:59	9 月 13 日(日) （予備日） 9 月 20 日(日) 本　学	9 月 14 日(月) （予備日） 9 月 21 日(月)	[第 1 次] 10 月 5 日(月) [第 2 次] 11 月 30 日(月)
Ⅱ期	2027 年 1 月 12 日(火)～1 月 19 日(火) （消印有効） **<インターネット出願・入学検定料納入期間>** 2027 年 1 月 12 日(火)9:00 ～1 月 19 日(火)14:59	2 月 21 日(日) （予備日） 2 月 28 日(日) 本　学	2 月 22 日(月) （予備日） 3 月 1 日(月)	3 月 12 日(金)

5. 出願手続

(1) 出願方法

出願期間内に、インターネットから出願申込と入学検定料の納入完了後に、出願書類を出願用封筒（市販の角形2号封筒に封筒貼付用宛名シートを貼付）に折り曲げずに入れて、出願期間内に郵便局から必ず**簡易書留（速達）**で郵送（**締切日消印有効** ※日本国外から出願の場合は「**必着**」）してください。

※ インターネット出願や日本国外からの出願・入学検定料の納入に関する詳細は、19 ページからの「インターネット出願ガイド」を参照してください。

(2) 出願書類

※以下の出願書類（郵送）以外に、インターネット出願時に本人の写真データが必要です。（詳細は 20 ページ参照）

出願書類		内　　容
①	卒業(修了)証明書または 卒業(修了)見込証明書	出身大学長が作成した原本 中国の大学を卒業した者は、中国高等教育学生信息網（CHSI）発行の証明書を代わりとすることを認めます。（日本代理機構を含む。） 大学改革支援・学位授与機構で学士学位を取得した場合は、卒業（見込みを含む）証明書に準ずる証明書を提出してください。 ※出願資格(9)に該当する者は、「出願書類の準備・作成上の注意」を参照してください。
②	成績証明書	出身大学長が作成した原本 中国の大学を卒業した者は、中国高等教育学生信息網（CHSI）発行の証明書を代わりとすることを認めます。（日本代理機構を含む。） 大学改革支援・学位授与機構で学士学位を取得した場合は、成績証明書に準ずる証明書を提出してください。
③	志願書（本学所定用紙<様式１>）	

④	**研究計画書**（本学所定用紙<様式２>および<様式３>）	以下、日本語で横書き・Ａ４用紙に片面印刷したものを提出してください。本学所定用紙<様式２>を表紙として、研究テーマおよびキーワード（研究計画の内容を理解するために重要な語句を３～５つ）を記入してください。「志望研究領域」および「主たる研究言語（圏）等」（一部の該当する研究領域）は、インターネット出願時に登録したものを記入してください。また、<様式３>に以下の内容を記入してください。（(1)～(3)は合わせて2000～3000 字程度） （1）研究の背景・目的 （2）研究の内容 （3）研究の方法・計画 （4）参考文献
⑤	**日本語能力に関する証明書類（日本国籍以外の国籍を有する者［永住者、特別永住者を除く。］のみ）**	以下①②のいずれか ①日本語能力試験（JLPT）の N1 の合格を示す「合否結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」 ※点数の記載があること（コピー可） ②2025 年 4 月以降に受験した日本留学試験（EJU）の「日本語」（450 点満点のうち 315 点以上、かつ記述の領域 50 点満点のうち 35 点以上）の「成績確認書」 ※受験番号が確認できるもの
⑥	**パスポートおよび在留カードのコピー（日本国籍以外の国籍を有する者のみ）**	※パスポートのコピー（白紙ページを除く全て）と在留カード（特別永住者は特別永住者証明書）のコピー（両面）を提出してください。
⑦	**長期履修願（該当者のみ）**（本学所定用紙<様式４>）	
⑧	**主たる指導教員の推薦書（該当者のみ）**（本学所定用紙<様式５>）	出願資格(9)に該当する者が提出してください。(Ⅱ期の出願に限ります。)なお、本学学部生は提出不要です。
⑨	**その他本大学院が必要とする書類**	上記以外に書類の提出を依頼する場合があります。

＜出願書類の準備・作成上の注意＞

※ 出願書類に不備がある場合は、受け付けられないことがあります。出願時には必要な書類が揃っているか確認してください。出願書類に不備があった場合には、本人または証明書等の発行先に問い合わせることがあります。

※ 出願書類（本学所定用紙）は、本学ホームページからダウンロードのうえ、印刷してください。

※ 記入にあたっては、手書きの場合は、黒のボールペンを用いて、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。なお、消すことができるペン（フリクションペン）は使用しないでください。直接、電子データ上で入力できる様式（志願書、研究計画書）は、できるだけ PC で必要事項をデータ入力のうえ印刷してください。（正しく入力ができない場合は手書きでも構いません。）

※ 受験番号欄は記入しないでください。

※ 日本国籍以外の国籍を有する場合、氏名欄には、在留カード（特別永住者は特別永住者証明書）またはパスポートに記載されている氏名を記入してください。

※ 証明書は必ず原本を提出してください（コピー不可）。ただし、やむを得ない事情により原本の提出ができない場合に限り、原本の写し（コピー）に対して公証役場等で「原本と相違ないこと」の認証を受けた公証書（原本）の提出を認めます。

※ 改姓や改名のため、志願書と証明書等の氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付してください。

※ 本学に提出した書類・資料・情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も、納入した入学検定料および提出した出願書類は返還しません。

①卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書

・出願資格（9）に該当する者（Ⅱ期の出願に限る。）は、上表①の書類に代えて、当該大学作成による「在学証明書」、「単位修得見込証明書」および「主たる指導教員の推薦書」（本学所定用紙<様式５>）の３通を提出してください。ただし、本学学部生は「単位修得見込証明書」のみを提出してください。

③志願書

・入試制度ごとに「志願書」が異なりますので、受験する入試制度の志願書を提出してください。
・本学ホームページ上に、PDF（入力フォーム無し：手書き用）と PDF（入力フォームあり）を掲載していますので、どちらかを使用してください。PDF（入力フォームあり）を使用する場合、印刷時に入力内容が正しく表示されないときは、該当部分のみ手書きで記入してください。

④研究計画書

・入試制度ごとに「研究計画書」が異なりますので、受験する入試制度の研究計画書を提出してください。
・本学ホームページ上に、<様式２>は PDF（入力フォーム無し：手書き用）と PDF（入力フォームあり）、<様式３>は Word ファイル（入力用）と PDF ファイル（手書き用）を掲載していますので、それぞれどちらかを使用してください。
・<様式２>（表紙）の「研究テーマ」欄は、入学後に研究したいテーマを具体的に記入してください。
・手書きの場合は、<様式３>（本文）の本文作成欄の右上の「No」にページ番号を付けてください。

⑦長期履修願（該当者のみ）

・長期履修を希望する者は、7 ページからの「13. 長期履修制度」を参照し、「長期履修願」（本学所定用紙<様式４>）に希望する長期履修期間や長期履修の必要性等の必要事項を記入し、提出してください。

(3) 入学検定料：35,000 円

納入方法は、コンビニエンスストア・ペイジー（金融機関 ATM・ネットバンキング）・クレジットカードから選択が可能です。インターネット出願サイトに表示される案内に従って、出願受付締切日の 14 時 59 分までに納入手続きを行ってください。なお、納入には別途手数料（1,150 円）がかかります。

※一度納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
※国外からの検定料納入は Flywire をご利用ください。（24 ページを参照してください。）

6. 出願上の注意

(1) 障がいや疾病等があり、受験時の配慮を希望する人は、必ず**出願受付開始日の１ヵ月前までに**大学院事務室に相談してください。
(2) **いったん納入した入学検定料および提出した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。**
(3) 出願に関する問い合わせ先

京都外国語大学　教育支援部　大学院事務室
TEL : 075-322-6603（月～金曜日 9:00～17:00）
E-mail : daigakuin@kufs.ac.jp

7. 受験票

(1) 受験票は、必要書類の受理・入学検定料の入金の確認後、試験日の約 1 週間前に Post@net にて通知します。
(2) Post@net の「出願内容一覧」より各自でダウンロードし、印刷して試験当日に持参してください。
※試験日の 2 日前までに受験票がダウンロードできない場合は、大学院事務室に問い合わせてください。
※Post@net でのダウンロード等の詳細は、21 ページを参照してください。

8. 選考方法

(1) 筆記試験、口述試問および出願書類により総合的に合否を判定します。
(2) 試験科目・配点・時間

研究領域	試験科目	配点	時間
各領域共通	［筆記］専門科目	100 点	90 分
	口述試問	100 点	20 分

※「専門科目」では、志望する研究領域に関する基礎的な事項についての知識を問います。また、言語研究領域、文学・芸術研究領域、歴史・文化・社会研究領域、国際関係領域では、入学後の研究に必要な外国語（日本語を含む。）の基礎的な読解力を問う問題を含みます。ここで選択できる外国語は以下の

とおりで、出願時に選択した言語で書かれた文章を日本語で要約する問題となります。

【言語研究領域、文学・芸術研究領域、歴史・文化・社会研究領域】

英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語、イタリア語、ロシア語、中国語、日本語の中から１ヵ国語を選択(ただし､日本語を母語とする者は｢日本語｣以外を選択すること。)

【国際関係領域】

英語

※１科目でも欠席した場合は、全科目を欠席扱いとします。

9. 試験時間割

9 時 00 分までに各自指定された試験場に入室してください。(**時間厳守**)

9：10 ～ 9：30	9：30 ～ 11：00	12：30 ～
説 明 等	専 門 科 目	口 述 試 問

10. 合否発表

合否結果はインターネットで発表します。

(1) Post@net へログインし、「出願内容一覧」より京都外国語大学大学院の「合否結果照会」を選択してください。

(2) 受験内容を確認し間違いなければ「はい」をクリックして、合否結果を確認してください。

＜注意事項＞

・合格発表日の午前 9 時から翌日深夜 12 時まで確認することができます。

・合格者には､入学試験結果通知書と入学手続書類を速達で郵送します｡合格発表日に発送しますので、発表日の届くものではありません。

・不合格者には通知書を郵送しません。

・学内掲示よる発表は行いません。

・合否についての電話等による問い合わせには、一切応じません。

11. 入学手続

入学手続は、所定の学費の納入と入学手続書類の提出によって完了します。

合格者に対して「入学試験結果通知書」とともに送付する「入学手続のしおり」を確認のうえ、所定の入学手続期限までに､入学手続を済ませてください｡入学手続を完了しない人には､入学を許可しません。

なお、**いったん納入した学費や提出した入学手続書類は、返還しません。**

12. 学費

(1) 学費（前年度分参考）

項目＼学期		春 学 期 (入学手続時納付金)	秋 学 期	春・秋学期合計	備 考
学費	入 学 金	180,000 円	0 円	180,000 円	入学手続時のみ
	授 業 料	282,500 円	282,500 円	565,000 円	
	教育充実費	97,500 円	97,500 円	195,000 円	
	学園振興協力費	7,000 円	0 円	7,000 円	入学手続時のみ
合 計		567,000 円	380,000 円	947,000 円	

※ **本学学部・専攻科出身者に対しては上表中の入学金を免除し、また、併設校(京都外国語短期大学、京都外国語専門学校、京都外大西高等学校)出身者に対しては入学金の 50 パーセントを免除します。**該当する人は、「志願書」の学歴等の欄に必ず記入してください。手続時の詳細については、「入学手続のしおり」に記載します。

(2) 入学手続時には、春学期の学費を納入することになります。また、秋学期の学費の納入については、2027年９月中旬にお知らせします。

(3) 納入方法は、Ⅰ期の場合には、次のように第１次入学手続と第２次入学手続の２段階納入方式をとっています。また、Ⅱ期の場合には、入学手続は１回限りで、次のＢ納入方式で納入することになります。

〔第１次入学手続〕

Ａ納入方式：入学金

Ｂ納入方式：入学金＋春学期授業料・教育充実費・学園振興協力費

〔第２次入学手続〕

第１次入学手続時に、**Ａ納入方式により入学金を納入した場合にのみ**、次のＤ納入方式による学費の納入が必要です。

Ｄ納入方式：春学期授業料・教育充実費・学園振興協力費

(4) ２年目以降は、入学金および学園振興協力費以外の学費を納入することになります。

(5) 本学学部で開講している授業科目を履修する場合には、別に定める履修料等を納入することになります。

※　博士前期課程の標準修業年限は２年ですが、優れた業績を上げて在学期間を１年に短縮して修了することや、職業を有している等の事情により標準修業年限を超えて長期（２年６ヵ月、３年、３年６ヵ月または４年）にわたり計画的に履修し修了することを認めることがあります。長期履修を認められた場合の学費の詳細については、「入学手続のしおり」に記載します。

※　経済的に修学困難な私費外国人留学生（在留資格「留学」を有する者）を対象に、授業料を減額する「私費外国人留学生授業料減額制度」があります。留学生の経済的な状況と学業成績を総合的に判定して選考し、採用となった場合には、学費のうち年間の授業料の 30%を限度として、減額を受けることができます。
なお、減額期間は当該年度限りとしますが、次年度以降も申請することができます。

13. 長期履修制度

長期履修制度とは、京都外国語大学大学院外国語学研究科博士前期課程（１年制課程を除く。）に在籍する学生で、職業を有している等の事情により、標準修業年限（２年）では教育課程の履修が困難な学生を対象に、最長４年の計画的修業を認める制度です。長期履修が認められれば、入学金を除く２年分の学費で、標準修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し、修了することができます。

(1) 出願資格

長期履修を願い出ることのできる者は、前期課程を志願する者で、次の各項のいずれかに該当する者とします。ただし、１年制課程を志願する者を除きます。

① 職業を有し、就業している者
② 家事、育児、介護等に従事している者
③ その他、相当の理由があると研究科が認める者

(2) 長期履修期間

長期履修期間は、２年６ヵ月、３年、３年６ヵ月、４年とします。

(3) 申請手続

長期履修を希望する者は、一般入試Ⅰ期またはⅡ期のそれぞれの出願時に本学所定の長期履修願を入学試験出願書類とともに大学院事務室に郵送してください。

なお、長期履修願の提出は、合否には一切関係ありません。

(4) 長期履修の可否

長期履修申請書類に基づき、大学院教授会で審議のうえ、長期履修の可否を決定し、「入学試験結果通知書」（入学試験合格者に対して送付）とともに通知します。

(5) 学費

長期履修を認められた者の学費（入学金を除く。）は、標準修業年限の２年分の総額を、計画的に履修することが認められた一定の期間の年数で除した額とします。

(6) 長期履修期間の延長

長期履修期間の延長は認められません。

(7) 長期履修期間の短縮

長期履修者が長期履修期間を満了しないうちに課程を修了する見込みのある場合は、願い出によ

り長期履修期間の短縮が認められる場合があります。ただし、長期履修期間短縮願の提出期限は、修了予定学期の授業開始日までです。

　なお、長期履修期間の短縮を認められた場合は、納入すべき学費の差額を納入しなければなりません。また、修学が困難な事情の解消等により上記の出願資格を満たさないこととなった場合は、速やかに長期履修期間短縮の手続きを行わなければなりません。

Ⅳ. 大学院博士前期課程　社会人入学試験　募集要項

1. 募集人員（外国人学生を含む）

研　究　科	課程(標準修業年限)	専攻（入学定員）	研究領域	募集人員
外国語学研究科	博士前期課程 （1 年）	異言語・文化専攻 （40 名）	実践英語教育領域	若干名
			実践日本語教育領域	

2. 出願資格

次の（1）から（9）の項目のいずれかに該当し、かつ（10）を満たす者

（1）大学を卒業した者

（2）大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者

（3）外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者

（4）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者

（5）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

（6）外国の大学その他の外国の学校（注 1）において、修業年限が３年以上の課程を修了すること（注 2）により学士の学位に相当する学位を授与された者

注 1　その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

注 2　当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

（7）専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

（8）文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）

（9）本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

（10）２年以上学校で英語教育あるいは日本語教育、国語教育に携わっている者、またはその経験がある者

※ 出願資格（9）により出願する場合は、入学資格審査を行いますので、出願受付開始日の１ヵ月前までに大学院事務室へ申し出てください。

※ 出願資格（10）については、実践英語教育領域を研究領域とする場合は英語教育に、実践日本語教育領域を研究領域とする場合は日本語教育、国語教育に携わっている者、またはその経験がある者に限ります。

3. 出願要件

日本国籍以外の国籍を有する者（永住者、特別永住者を除く。）は、出願までに次の(1)(2)のいずれかを満たしていることを出願の要件とします。試験の結果待ち時点での出願は認めません。

（1）独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験（JLPT）の「N1」に合格した者　※取得年度は問いません。

（2）独立行政法人日本学生支援機構が 2025 年 4 月以降に実施した日本留学試験（EJU）を受験し、「日本語」科目 450 点満点のうち 315 点以上を得点し、かつ、同科目の記述の領域において 50 点満点のうち 35 点以上を得点した者

4. 入学試験日程

	出願期間	試験日·試験会場	合格発表日	入学手続期限
Ⅰ期	2026 年 7 月 27 日(月)～8 月 3 日(月) (消印有効) **<インターネット出願・入学検定料納入期間>** 2026 年 7 月 27 日(月)9:00 ～8 月 3 日(月)14:59	9 月 13 日(日) (予備日) 9 月 20 日(日) 本　学	9 月 14 日(月) (予備日) 9 月 21 日(月)	[第 1 次] 10 月 5 日(月) [第 2 次] 11 月 30 日(月)
Ⅱ期	2027 年 1 月 12 日(火)～1 月 19 日(火) (消印有効) **<インターネット出願・入学検定料納入期間>** 2027 年 1 月 12 日(火)9:00 ～1 月 19 日(火)14:59	2 月 21 日(日) (予備日) 2 月 28 日(日) 本　学	2 月 22 日(月) (予備日) 3 月 1 日(月)	3 月 12 日(金)

5. 出願手続

(1) 出願方法

出願期間内に、インターネットから出願申込と入学検定料の納入完了後に、出願書類を出願用封筒(市販の角形2号封筒に封筒貼付用宛名シートを貼付)に折り曲げずに入れて、出願期間内に郵便局から必ず**簡易書留(速達)**で郵送（**締切日消印有効** ※日本国外から出願の場合は「**必着**」）してください。

※ インターネット出願や日本国外からの出願・入学検定料の納入に関する詳細は、19 ページからの「インターネット出願ガイド」を参照してください。

(2) 出願書類

※以下の出願書類（郵送）以外に、インターネット出願時に本人の写真データが必要です。(詳細は 20 ページ参照)

出願書類		内　容
①	卒業(修了)証明書	出身大学長が作成した原本 中国の大学を卒業した者は、中国高等教育学生信息網（CHSI）発行の証明書を代わりとすることを認めます。(日本代理機構を含む。) 大学改革支援·学位授与機構で学士学位を取得した場合は、卒業証明書に準ずる証明書を提出してください。
②	成績証明書	出身大学長が作成した原本 中国の大学を卒業した者は、中国高等教育学生信息網（CHSI）発行の証明書を代わりとすることを認めます。(日本代理機構を含む。) 大学改革支援·学位授与機構で学士学位を取得した場合は、成績証明書に準ずる証明書を提出してください。
③	志願書(本学所定用紙<様式１>)	
④	在職証明書（本学所定用紙<様式２>）	出願資格（10）を証明するものとして、所属勤務先が作成し、厳封したもの。ただし、公立学校の専任教員については、教育委員会が作成し、厳封したもの
⑤	研究計画書（本学所定用紙<様式３>および<様式４>）	以下、日本語で横書き·Ａ４用紙に片面印刷したものを提出してください。本学所定用紙<様式３>を表紙として、研究テーマおよびキーワード（研究計画の内容を理解するために重要な語句を３～５つ）を記入してください。「志望研究領域」は、インターネット出願時に登録したものを記入してください。また、<様式４>に以下の内容を記入してください。((1)～(3)は合わせて 2000～3000 字程度) （1）研究の背景・目的 （2）研究の内容 （3）研究の方法・計画 （4）参考文献

⑥	日本語能力に関する証明書類（日本国籍以外の国籍を有する者［永住者、特別永住者を除く。］のみ）	以下①②のいずれか ①日本語能力試験（JLPT）の N1 の合格を示す「合否結果通知書」または「認定結果及び成績に関する証明書」 ※点数の記載があること（コピー可） ②2025 年 4 月以降に受験した日本留学試験（EJU）の「日本語」（450 点満点のうち 315 点以上、かつ記述の領域 50 点満点のうち 35 点以上）の「成績確認書」 ※受験番号が確認できるもの
⑦	パスポートおよび在留カードのコピー（日本国籍以外の国籍を有する者のみ）	※パスポートのコピー（白紙ページを除く全て）と在留カード（特別永住者は特別永住者証明書）のコピー（両面）を提出してください。
⑧	その他本大学院が必要とする書類	上記以外に書類の提出を依頼する場合があります。

＜出願書類の準備・作成上の注意＞

※ 出願書類に不備がある場合は、受け付けられないことがあります。出願時には必要な書類が揃っているか確認してください。出願書類に不備があった場合には、本人または証明書等の発行先に問い合わせることがあります。

※ 出願書類（本学所定用紙）は、本学ホームページからダウンロードのうえ、印刷してください。

※ 記入にあたっては、手書きの場合は、黒のボールペンを用いて、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。なお、消すことができるペン（フリクションペン）は使用しないでください。直接、電子データ上で入力できる様式（志願書、研究計画書）は、できるだけ PC で必要事項をデータ入力のうえ印刷してください。（正しく入力ができない場合は手書きでも構いません。）

※ 受験番号欄は記入しないでください。

※ 日本国籍以外の国籍を有する場合、氏名欄には、在留カード（特別永住者は特別永住者証明書）またはパスポートに記載されている氏名を記入してください。

※ 証明書は必ず原本を提出してください（コピー不可）。ただし、やむを得ない事情により原本の提出ができない場合に限り、原本の写し（コピー）に対して公証役場等で「原本と相違ないこと」の認証を受けた公証書（原本）の提出を認めます。

※ 改姓や改名のため、志願書と証明書等の氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付してください。

※ 本学に提出した書類・資料・情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も、納入した入学検定料および提出した出願書類は返還しません。

③志願書

・入試制度ごとに「志願書」が異なりますので、受験する入試制度の志願書を提出してください。

・本学ホームページ上に、PDF（入力フォーム無し：手書き用）と PDF（入力フォームあり）を掲載していますので、どちらかを使用してください。PDF（入力フォームあり）を使用する場合、印刷時に入力内容が正しく表示されないときは、該当部分のみ手書きで記入してください。

④在職証明書

・本学ホームページ上に、PDF ファイルを掲載していますので、印刷して、所属勤務先（公立学校の専任教員は教育委員会）に発行を依頼してください。

⑤研究計画書

・入試制度ごとに「研究計画書」が異なりますので、受験する入試制度の研究計画書を提出してください。

・本学ホームページ上に、<様式３>は PDF（入力フォーム無し：手書き用）と PDF（入力フォームあり）、<様式４>は Word ファイル（入力用）と PDF ファイル（手書き用）を掲載していますので、それぞれどちらかを使用してください。

・<様式３>（表紙）の「研究テーマ」欄は、入学後に研究したいテーマを具体的に記入してください。

・手書きの場合は、<様式４>（本文）の本文作成欄の右上の「No」にページ番号を付けてください。

(3) 入学検定料：35,000 円

納入方法は、コンビニエンスストア・ペイジー（金融機関 ATM・ネットバンキング）・クレジットカードから選択が可能です。インターネット出願サイトに表示される案内に従って、出願受付締切日の 14

時 59 分までに納入手続きを行ってください。なお、納入には別途手数料（1,150 円）がかかります。
※一度納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
※国外からの検定料納入はFlywire をご利用ください。（24 ページを参照してください。）

6. 出願上の注意

(1) 障がいや疾病等があり、受験時の配慮を希望する人は、必ず**出願受付開始日の１ヵ月前までに**大学院事務室に相談してください。
(2) **いったん納入した入学検定料および提出した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。**
(3) 出願に関する問い合わせ先

京都外国語大学　教育支援部　大学院事務室
TEL : 075-322-6603（月～金曜日 9:00～17:00）
E-mail : daigakuin@kufs.ac.jp

7. 受験票

(1) 受験票は、必要書類の受理・入学検定料の入金の確認後、試験日の約 1 週間前に Post@net にて通知します。
(2) Post@net の「出願内容一覧」より各自でダウンロードし、印刷して試験当日に持参してください。
※試験日の 2 日前までに受験票がダウンロードできない場合は、大学院事務室に問い合わせてください。
※Post@net でのダウンロード等の詳細は、21 ページを参照してください。

8. 選考方法

(1) 筆記試験、口述試問および出願書類により総合的に合否を判定します。
(2) 試験科目・配点・時間

研究領域	試験科目	配点	時間
各領域共通	［筆記］専門科目	100 点	90 分
	口述試問	100 点	20 分

※「専門科目」では、志望する研究領域に関する基礎的な事項についての知識を問います。
※１科目でも欠席した場合は、全科目を欠席扱いとします。

9. 試験時間割

9 時 00 分までに各自指定された試験場に入室してください。（**時間厳守**）

9：10 ～ 9：30	9：30 ～ 11：00	12：30 ～
説 明 等	専 門 科 目	口 述 試 問

10. 合否発表

合否結果はインターネットで発表します。
(1) Post@net へログインし、「出願内容一覧」より京都外国語大学大学院の「合否結果照会」を選択してください。
(2) 受験内容を確認し間違いなければ「はい」をクリックして、合否結果を確認してください。

＜注意事項＞

・合格発表日の午前 9 時から翌日深夜 12 時まで確認することができます。
・合格者には、入学試験結果通知書と入学手続書類を速達で郵送します。合格発表日に発送しますので、発表日の届くものではありません。
・不合格者には通知書を郵送しません。
・学内掲示よる発表は行いません。

・合否についての電話等による問い合わせには、一切応じません。

11. 入学手続

入学手続は、所定の学費の納入と入学手続書類の提出によって完了します。

合格者に対して「入学試験結果通知書」とともに送付する「入学手続のしおり」を確認のうえ、所定の入学手続期限までに、入学手続を済ませてください。入学手続を完了しない人には、入学を許可しません。

なお、**いったん納入した学費や提出した入学手続書類は、返還しません。**

12. 学費

(1) 学費（前年度分参考）

項目＼学期		春学期（入学手続時納付金）	秋学期	春・秋学期合計	備考
学費	入学金	180,000 円	0 円	180,000 円	入学手続時のみ
	授業料	376,500 円	376,500 円	753,000 円	
	教育充実費	97,500 円	97,500 円	195,000 円	
	学園振興協力費	7,000 円	0 円	7,000 円	入学手続時のみ
合計		661,000 円	474,000 円	1,135,000 円	

※ **本学学部・専攻科出身者に対しては上表中の入学金を免除し、また、併設校（京都外国語短期大学、京都外国語専門学校、京都外大西高等学校）出身者に対しては入学金の 50 パーセントを免除します。**該当する人は、「志願書」の学歴等の欄に必ず記入してください。手続時の詳細については、「入学手続のしおり」に記載します。

(2) 入学手続時には、春学期の学費を納入することになります。また、秋学期の学費の納入については、2027年９月中旬にお知らせします。

(3) 納入方法は、Ⅰ期の場合には、次のように第１次入学手続と第２次入学手続の２段階納入方式をとっています。また、Ⅱ期の場合には、入学手続は１回限りで、次のＢ納入方式で納入することになります。

〔第１次入学手続〕

Ａ納入方式：入学金

Ｂ納入方式：入学金＋春学期授業料・教育充実費・学園振興協力費

〔第２次入学手続〕

第１次入学手続時に、**Ａ納入方式により入学金を納入した場合にのみ**、次のＤ納入方式による学費の納入が必要です。

Ｄ納入方式：春学期授業料・教育充実費・学園振興協力費

(4) 本学学部で開講している授業科目を履修する場合には、別に定める履修料等を納入することになります。

※ 経済的に修学困難な私費外国人留学生（在留資格「留学」を有する者）を対象に、授業料を減額する「私費外国人留学生授業料減額制度」があります。留学生の経済的な状況と学業成績を総合的に判定して選考し、採用となった場合には、学費のうち年間の授業料の 30%を限度として、減額を受けることができます。

なお、減額期間は当該年度限りとします。

Ⅴ. 大学院博士後期課程　一般入学試験　募集要項

1. 募集人員（外国人学生を含む）

研　究　科	課程(標準修業年限)	専攻(入学定員)	研究領域	募集人員
外国語学研究科	博士後期課程 （３年）	異言語・文化専攻 （３名）	言語文化領域 言語教育領域	３名

2. 出願資格

次の各項のいずれかに該当する者

(1) 修士の学位または専門職学位を有する者、または 2027 年３月までに取得見込みの者
(2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または 2027 年３月までに授与される見込みの者
(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または 2027 年３月までに授与される見込みの者
(4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者、または 2027 年３月までに授与される見込みの者
(5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、または 2027 年３月までに授与される見込みの者
(6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
(7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者で、2027 年４月１日までに 24 歳に達する者

※ 出願資格（6）または（7）により出願する場合は、入学資格審査を行いますので、出願受付開始日の１ヵ月前までに大学院事務室へ申し出てください。

3. 入学試験日程

出願期間	試験日･試験会場	合格発表日	入学手続期限
2027 年 1 月 12 日(火)～1 月 19 日(火) （消印有効） **<インターネット出願・入学検定料納入期間>** 2027 年 1 月 12 日(火)9:00 ～1 月 19 日(火)14:59	2 月 21 日(日) （予備日） 2 月 28 日(日) 本　学	2 月 22 日(月) （予備日） 3 月 1 日(月)	3 月 12 日(金)

4. 出願手続

(1) 出願方法

出願期間内に、インターネットから出願申込と入学検定料の納入完了後に、出願書類を出願用封筒（市販の角形2号封筒に封筒貼付用宛名シートを貼付）に折り曲げずに入れて、出願期間内に郵便局から必ず**簡易書留（速達）**で郵送（**締切日消印有効** ※日本国外から出願の場合は「**必着**」）してください。

※ インターネット出願や日本国外からの出願・入学検定料の納入に関する詳細は、19 ページからの「インターネット出願ガイド」を参照してください。

(2) 出願書類

※以下の出願書類（郵送）以外に、インターネット出願時に本人の写真データが必要です。（詳細は 20 ページ参照）

出願書類		内　　容
①	修了(見込)証明書または 修士学位取得(見込)証明書	出身大学院が作成した原本
②	成績証明書	出身大学院が作成した原本
③	志願書（本学所定用紙<様式１>）	
④	修士論文またはそれに準ずる論文の写し	Ａ４用紙に片面コピーしたもの ※ 本学大学院博士前期課程修了見込者は提出不要
⑤	上記④の概要（本学所定用紙<様式２>および<様式３>）	本学所定用紙<様式２>を表紙とし、<様式３>に日本語で 2000 字程度。Ａ４用紙に片面印刷
⑥	研究計画書（本学所定用紙<様式４>および<様式５>）	本学所定用紙<様式４>を表紙とし、<様式５>に日本語で 3000 字程度。Ａ４用紙に片面印刷 〔研究領域とする言語文化または言語教育のいずれかについて作成すること。〕
⑦	パスポートおよび在留カードのコピー（日本国籍以外の国籍を有する者のみ）	※パスポートのコピー（白紙ページを除く全て）と在留カード（特別永住者は特別永住者証明書）のコピー（両面）を提出してください。
⑧	その他本大学院が必要とする書類	上記以外に書類の提出を依頼する場合があります。

＜出願書類の準備・作成上の注意＞

※ 出願書類に不備がある場合は、受け付けられないことがあります。出願時には必要な書類が揃っているか確認してください。出願書類に不備があった場合には、本人または証明書等の発行先に問い合わせることがあります。

※ 出願書類（本学所定用紙）は、本学ホームページからダウンロードのうえ、印刷してください。

※ 記入にあたっては、手書きの場合は、黒のボールペンを用いて、文字は楷書、数字は算用数字で記入してください。なお、消すことができるペン（フリクションペン）は使用しないでください。直接、電子データ上で入力できる様式（志願書、研究計画書等）は、できるだけ PC で必要事項をデータ入力のうえ印刷してください。（正しく入力ができない場合は手書きでも構いません。）

※ 受験番号欄は記入しないでください。

※ 日本国籍以外の国籍を有する場合、氏名欄には、在留カード（特別永住者は特別永住者証明書）またはパスポートに記載されている氏名を記入してください。

※ 証明書は必ず原本を提出してください（コピー不可）。ただし、やむを得ない事情により原本の提出ができない場合に限り、原本の写し（コピー）に対して公証役場等で「原本と相違ないこと」の認証を受けた公証書（原本）の提出を認めます。

※ 改姓や改名のため、志願書と証明書等の氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付してください。

※ 本学に提出した書類・資料・情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も、納入した入学検定料および提出した出願書類は返還しません。

③志願書

・入試制度ごとに「志願書」が異なりますので、受験する入試制度の志願書を提出してください。

・本学ホームページ上に、PDF（入力フォーム無し：手書き用）と PDF（入力フォームあり）を掲載していますので、どちらかを使用してください。PDF（入力フォームあり）を使用する場合、印刷時に入力内容が正しく表示されないときは、該当部分のみ手書きで記入してください。

⑤修士論文またはそれに準ずる論文の概要

・本学ホームページ上に、<様式２>は PDF（入力フォーム無し：手書き用）と PDF（入力フォームあり）、<様式３>は Word ファイル（入力用）と PDF ファイル（手書き用）を掲載していますので、それぞれどちらかを使用してください。

⑥研究計画書

・入試制度ごとに「研究計画書」が異なりますので、受験する入試制度の研究計画書を提出してください。

・本学ホームページ上に、<様式４>は PDF（入力フォーム無し：手書き用）と PDF（入力フォームあり）、<様式５>は Word ファイル（入力用）と PDF ファイル（手書き用）を掲載していますので、それぞれどちらかを使用してください。
・<様式４>（表紙）の「研究テーマ」欄は、入学後に研究したいテーマを具体的に記入してください。
・手書きの場合は、<様式５>（本文）の本文作成欄の右上の「No」にページ番号を付けてください。

(3) 入学検定料：35,000 円

納入方法は、コンビニエンスストア・ペイジー（金融機関 ATM・ネットバンキング）・クレジットカードから選択が可能です。インターネット出願サイトに表示される案内に従って、出願受付締切日の 14 時 59 分までに納入手続きを行ってください。なお、納入には別途手数料（1,150 円）がかかります。

※一度納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

※国外からの検定料納入は Flywire をご利用ください。（24 ページを参照してください。）

5. 出願上の注意

(1) 障がいや疾病等があり、受験時の配慮を希望する人は、必ず**出願受付開始日の１ヵ月前までに**大学院事務室に相談してください。

(2) **いったん納入した入学検定料および提出した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。**

(3) 出願に関する問い合わせ先

京都外国語大学　教育支援部　大学院事務室
TEL : 075-322-6603（月～金曜日 9:00～17:00）
E-mail : daigakuin@kufs.ac.jp

6. 受験票

(1) 受験票は、必要書類の受理・入学検定料の入金の確認後、試験日の約 1 週間前に Post@net にて通知します。

(2) Post@net の「出願内容一覧」より各自でダウンロードし、印刷して試験当日に持参してください。

※試験日の 2 日前までに受験票がダウンロードできない場合は、大学院事務室に問い合わせてください。

※Post@net でのダウンロード等の詳細は、21 ページを参照してください。

7. 選考方法

(1) 筆記試験、口述試問および出願書類により総合的に合否を判定します。

(2) 試験科目・配点・時間

研究領域	試験科目	配点	時間
言語文化	［筆記］外国語 （英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語、中国語、日本語、イタリア語の中から、研究に必要な母語以外の１ヵ国語を選択）	100 点	60 分
	口述試問	―	30 分
言語教育	［筆記］英語教育または日本語教育	100 点	60 分
	口述試問	―	30 分

※本学大学院博士前期課程修了見込者を含め、すべての志願者に対し上記の選考方法により選考を行います。

8. 試験時間割

12 時 30 分までに指定された試験場に入室してください。（**時間厳守**）

12：40 ～ 13：00	13：00 ～ 14：00	14：30 ～
説 明 等	筆 記 試 験	口 述 試 問

9. 合否発表

合否結果はインターネットで発表します。

(1) Post@net へログインし、「出願内容一覧」より京都外国語大学大学院の「合否結果照会」を選択してください。

(2) 受験内容を確認し間違いなければ「はい」をクリックして、合否結果を確認してください。

＜注意事項＞

・合格発表日の午前 9 時から翌日深夜 12 時まで確認することができます。

・合格者には、入学試験結果通知書と入学手続書類を速達で郵送します。合格発表日に発送しますので、発表日の届くものではありません。

・不合格者には通知書を郵送しません。

・学内掲示よる発表は行いません。

・合否についての電話等による問い合わせには、一切応じません。

10. 入学手続

入学手続は、所定の学費の納入と入学手続書類の提出によって完了します。

合格者に対して「入学試験結果通知書」とともに送付する「入学手続のしおり」を確認のうえ、所定の入学手続期限までに、入学手続を済ませてください。入学手続を完了しない人には、入学を許可しません。

なお、**いったん納入した学費や提出した入学手続書類は、返還しません。**

11. 学費

(1) 学費（前年度分参考）

項目＼学期		春学期（入学手続時納付金）	秋学期	春・秋学期合計	備考
学費	入学金	180,000 円	0 円	180,000 円	入学手続時のみ
	授業料	282,500 円	282,500 円	565,000 円	
	教育充実費	97,500 円	97,500 円	195,000 円	
合計		560,000 円	380,000 円	940,000 円	

※ **本学の学部・専攻科・大学院博士前期課程（修士課程）出身者に対しては上表中の入学金を免除し、また、併設校(京都外国語短期大学、京都外国語専門学校、京都外大西高等学校)出身者に対しては入学金の 50 パーセントを免除します。**該当する人は、「志願書」の学歴等の欄に必ず記入してください。手続時の詳細については、「入学手続のしおり」に記載します。

(2) 入学手続時には、春学期の学費を納入することになります。また、秋学期の学費の納入については、2027 年９月中旬にお知らせします。

(3) ２年目以降は、入学金以外の学費を納入することになります。

(4) 本学学部および大学院博士前期課程で開講している授業科目を履修する場合には、別に定める履修料等を納入することになります。

※ 博士後期課程の標準修業年限は３年ですが、優れた業績を上げて在学期間を短縮（博士前期課程を２年で修了した者については１年、１年６ヵ月、２年または２年６ヵ月、博士前期課程を１年で修了した者については２年または２年６ヵ月）して修了することを認めることがあります。

※ 経済的に修学困難な私費外国人留学生（在留資格「留学」を有する者）を対象に、授業料を減額する「私費外国人留学生授業料減額制度」があります。留学生の経済的な状況と学業成績を総合的に判定して選考し、採用となった場合には、学費のうち年間の授業料の 30%を限度として、減額を受けることができます。

なお、減額期間は当該年度限りとしますが、次年度以降も申請することができます。

Ⅵ. 共　通　項　目

1. インターネット出願ガイド

■必要なインターネットの環境

パソコン	Windows： Microsoft Edge、GoogleChrome、Firefox
	MacOS　： Safari
スマートフォン タブレット	Android： 14.0 以上 iOS　　： 17.0 以上

※ブラウザの設定について
　どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。
　　・JavaScript を有効にする。
　　・Cookie を有効にする。
※セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。

■インターネット出願の流れ

パソコン・スマートフォン等からインターネットを通じて出願登録を行います。

本学では出願において、受験ポータルサイト「**Post@net**（ポスタネット）」を使用します。
Post@net では、「新規登録」または「アカウント作成」ボタンからアカウントを新規登録のうえ出願すると、出願状況や受験票の印刷、合否照会を Web 上で行うことができ、大学からのメッセージの受け取りができます。
※出願にあたっては、Post@net でのアカウントの新規登録が必須となります。

出願 → 受験票印刷 → 合否照会

新規登録はこちらから
https://home.postanet.jp/

Post@net に関する問い合わせはポータルサイト内に掲載されている「よくあるご質問」を読み、それでも解決しない場合は、同ページ下部の問い合わせフォームよりお問い合わせください。

STEP 1　事前準備

① Post@net に新規登録してください。
② Post@net に登録したメールアドレスで @kufs.ac.jp、@postanet.jp の両方からメールを受信できるよう、あらかじめ設定をしておいてください。
③ 本人写真データ（ファイル形式：JPEG）をご用意ください。その他、出願に必要な書類は、出願する入学試験制度のページをご確認ください。

STEP 2　Web 出願サイトにアクセス

① メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」をクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
② 「学校一覧」から「京都外国語大学大学院」を検索してください。

STEP 3　出願情報を入力

出願する入試制度、研究領域等を選択してください。入力にあたっての注意点は 22 ページをご確認ください。

STEP 4　志願者情報を入力

画面の案内に沿って、入力してください。入力にあたっての注意点は 22～23 ページをご確認ください。
※ご利用の画面において、60 分経過するとタイムアウトになり、入力中の内容は失われます。
　この場合、再度ログインした上で、STEP３から入力作業をし直してください。

写真のアップロード（上半身・正面・無帽・無背景のもの、鮮明なもの）

本人写真データ（JPEG 形式）を画面の案内に沿ってアップロードしてください。

※３MB を超える写真は登録できません。
※本人写真データは、画面上でサイズを調整して登録することができます。
※出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出を求めることがあります。

▪ 使用不可な写真の一例

× ３か月以上前に撮影　× 画像に加工を施している　× 反転している
× 顔の一部が切れている　× 髪で目や顔の輪郭が隠れている　× 不鮮明である

STEP 5　出願内容の確認

入力した出願情報（STEP３）と志願者情報・本人写真（STEP４）について、内容に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

STEP 6　出願登録完了

出願登録完了後、入学検定料の支払い前に登録内容の誤りに気づき、変更したい場合は、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度最初から出願登録を行ってください。

STEP 7　入学検定料の納入

【国内居住者の場合】
出願登録締切日の **14 時 59 分**までに、下記のいずれかの支払い方法で入学検定料をお支払いください。
上記の支払い期限を過ぎますと、入学検定料の支払いができなくなります。

●コンビニエンスストア
（セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ヤマザキデイリーストア、セイコーマート）
※支払番号確認画面に表示される納入に必要な番号を必ずメモしてください。
●ペイジー（銀行 ATM、ネットバンキング）
※支払番号確認画面に表示される納入に必要な番号を必ずメモしてください。
●クレジットカード
（VISA、Mastercard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club）

各支払方法の詳細は、Post@net の「学校一覧」から本学の「はじめに」ボタンをクリックして確認してください。
※入学検定料納入後の入試区分・志望研究領域の変更・追加は認めません。
※入学検定料とは別に、１回の出願ごとに支払手数料（1,150 円）が発生します。また、ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する可能性があります。
※いったん納入した入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
※コンビニエンスストア、金融機関 ATM で支払った際の領収書、ご利用明細票は大切に保管してください。いかなる場合も本学から領収書の発行はいたしません。

【国外居住者の場合】
上記の支払い方法の他に海外送金も可能です。本学では海外からの入金を簡単で安全に行うために Flywire の支払いシステムを導入しています。支払方法の詳細は 24 ページを確認し、支払い手続きを行ってください。**支払い手続きを終えてから STEP８へ進んでください。**

STEP８ 出願書類の郵送

出願する入学試験制度の出願書類をこの募集要項で確認し、郵送にてまとめて提出してください。
※Post@net より入学志願票等の書類のダウンロードを求めるメールが配信されたり、画面上にボタンが表示されたりする場合がありますが、対応は不要です。

【日本国内から発送する場合】
① 市販の角形２号封筒に必要書類を折らずに封入してください。
② Post@net の「出願内容一覧」から「出願内容を確認」ボタンを選択し「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードして、カラー印刷したものを封筒に貼り付けてください。
③ 郵便局窓口から「**簡易書留(速達)**」で郵送（**締切日消印有効**）してください。

【日本国外から出願する場合】
A4 サイズの書類を折り曲げずに入れられる封筒を用意し、以下の宛先を国際宅配業者（EMS 等、追跡可能であること）のラベルに転記のうえ送付してください（**出願締切日必着**）。
国や地域により到着に時間がかかる場合がありますので、時間に余裕をもって送付してください。日本国外から送付する場合は、事前（出願期間前のできるだけ早めの時期）に大学院事務室まで連絡してください。

書類送付先

To ：Office of the Graduate School, Academic Affairs Section,
Kyoto University of Foreign Studies
City ：Kyoto
Country ：Japan
Address ：6 Kasame-cho, Saiin, Ukyo-ku, Kyoto
Postal Code：615-8558
Phone ：+81-75-322-6603

STEP９ 出願手続き完了

STEP１～STEP８をすべて期限内に完了することによって、出願が正式に受理され、受験票が発行されます。（**出願登録・入学検定料支払い・出願書類提出のいずれかが行われなかった場合は、出願が受け付けられません。**）
※出願の期限については、「出願期間」を十分に確認の上、余裕をもって出願してください。

STEP10 受験票を印刷する

① 必要書類の受理、入学検定料の入金が確認されると、試験日の約１週間前に「受験票ダウンロード案内メール」が届きます。
② Post@net へログインし「出願内容一覧」より京都外国語大学大学院の「出願内容を確認」を選択し「デジタル受験票ダウンロード」をクリックして、PDF ファイルをダウンロードします。（受験番号は受験票に記載されています。）
③ 上記②の PDF ファイルをページの拡大・縮小はせずに A4 で印刷してください。なお、表面・裏面ともに一切書き込み等をしないでください。
④ **試験当日に必ず受験票を持参してください。**
※試験日の２日前までに受験票がダウンロードできない場合は、大学院事務室に問い合わせてください。

STEP11 受験

試験当日は必ず受験票を持参してください。
※万一、「受験票」を紛失したり忘れた場合は、試験日当日に臨時大学院事務室で再発行します。再発行には、本人確認のため、写真付き身分証明書（運転免許証・パスポート・在留カード等）の提示が必要です。写真付き身分証明書を持っていない場合は、健康保険証・年金手帳等を提示してください。

インターネット出願サイトの入力にあたっての注意点

【使用可能な漢字について】

氏名や住所等を入力する際は、JIS 第 1 水準および第 2 水準の文字で入力してください。JIS 第 1 水準・第 2 水準以外の漢字は入力できませんので、代替の漢字（代替の漢字が無い場合はカタカナ）を入力してください。

氏名に関する留意事項

（1）フリガナ

全角カタカナで入力してください。

（2）漢字

・日本国籍を有する方は、戸籍上の氏名を入力してください。

・外国籍で漢字使用圏出身（中国籍など）の方は、漢字で記入してください。

（繁体字、簡体字の場合は、相当する日本語の漢字を使用してください。相当する日本語の漢字がない場合は、カタカナで入力してください。）

・漢字氏名がない場合は、フリガナと同様、全角カタカナで入力してください。

（3）ローマ字

・住民票またはパスポートに記載されているアルファベット表記の氏名を入力してください。

ミドルネームがある場合は、ファーストネームの後に続けて入力してください。

姓：FAMILY NAME（全て大文字）　名：First Name Middle Name（頭文字は大文字、2 文字目から小文字）

【アカウント作成】

・「ニックネーム」：任意のニックネームを入力してください。

・「住所」：現住所を正確に入力してください。なお、日本国外居住者は入力する必要はありません。

・「出身高校名」：入力する必要はありません。

・「秘密の質問、答え」：ログイン時の認証コードが受信できないときに必要となります。忘れない内容を設定してください。

【志望研究領域等の選択】

・研究に使用する言語

博士前期課程一般入学試験の筆記試験「専門科目」において、言語研究領域、文学・芸術研究領域、歴史・文化・社会研究領域、国際関係領域では、入学後の研究に必要な外国語（日本語を含む。）の基礎的な読解力を問う問題を含みます。選択できる外国語は以下のとおりで、インターネット出願時に選択した言語で書かれた文章を読み日本語で要約する問題となります。

＜言語研究領域、文学・芸術研究領域、歴史・文化・社会研究領域＞

英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語、イタリア語、ロシア語、中国語、日本語の中から 1 ヵ国語を選択（ただし、日本語を母語とする者は「日本語」以外を選択すること。）

＜国際関係領域＞

英語

なお、インターネット出願で登録した言語を変更することはできません。万一、入学試験の際に出願時と異なる言語を選択し解答した場合、当該外国語の問題については 0 点となりますのでご注意ください。

・希望指導教員（第一希望）、希望指導教員（第二希望）

入学後に研究指導を希望する教員を 1 名選択してください。希望指導教員は第二希望まで選択することができます。

【志願者情報入力】

・志願者現住所

＜日本国内居住者＞

現住所を入力してください。原則として、この欄に入力した住所が合格時の入学手続きに関する書類の送付先になりますので、誤りの無いよう入力してください。

＜日本国外居住者＞

郵便番号は「000-0000」とし、都道府県は「その他」を選択したうえで、市区町村以降の欄に国名を含めた現住所を入力してください。

・志願者連絡先

合格時の入学手続きに関する書類の送付先が現住所と異なる場合のみ記入してください。住所は日本国内かつ郵便物を確認できる住所を入力してください。

インターネット出願に関するQ＆A

Q 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS第１水準・第２水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。
〈例〉 髙木→高木　山﨑→山崎　（ローマ数字）Ⅲ→３

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A Google ツールバーや Yahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。
Post@net（home.postanet.jp 、www.postanet.jp）のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q 登録時のメールアドレスを忘れてしまいました。

A メールアドレスを忘れた場合、個人情報保護の観点から、電話やメールなどでアカウント情報をお伝えすることができません。普段お使いのメールアドレスの登録いただくことを推奨します。

Q コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れました。

A Post@net へログインし「出願内容一覧」より京都外国語大学大学院の「出願内容を確認」を選択すると、支払番号の確認画面についても再表示できます。
なお、支払期限を過ぎると、登録した内容での入学検定料のお支払いができなくなります。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A 入学検定料支払い後の出願情報(入試制度、研究領域等)の変更は認めません。
出願登録時に間違いが無いよう確認してください。クレジットカード支払いの場合、出願登録と同時に入学検定料の支払いが完了しますので、特に注意してください。コンビニ・ペイジー支払いの場合は、入学検定料を支払う前であれば、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行うことで変更可能です。再度、出願登録を行った際のアカウント情報と支払に必要な番号を使って、出願書類の郵送と入学検定料の支払いを行う必要があります。
※入学検定料支払い後の出願情報の住所・氏名・電話番号等に誤りや変更が生じた場合は、大学院事務室に問い合わせてください。

Flywire での振込方法（国外居住者に限る。）

（１）インターネット出願で出願登録を完了してください。
※入学検定料の支払方法の選択画面まで進んだら、出願情報の登録は完了しています。ブラウザを閉じても大丈夫です。
（２）以下の URL または二次元コードより、「Flywire」の支払いページ（言語選択可能）にアクセスしてください。

【Flywire 支払いページ（入学検定料・入学時納入金専用）】
https://landing-pages.flywire.com/landing/kufs

（３）Flywire 支払いページの３つの選択肢から、２つ目の「Kyoto University of Foreign Studies Graduate School」を選択してください。
（４）支払元の国を選択し、支払金額を入力してください。**支払金額は、必ず入学検定料の金額（35,000 円）を正確に入力してください。**Flywire での支払いの場合も別途手数料が必要です。
（５）支払方法を選択してください。
（６）支払者情報を入力してください。
※支払者の情報には、支払いを行う人物（口座またはカードの所有者）の情報を入力してください。
※支払者と志願者は異なっていても構いません。
（７）学生（志願者）情報を入力してください。
※インターネット出願サイトに登録した志願者の氏名を入力してください。
※Post@net 出願登録番号を必ず入力してください。
（８）入力した情報に誤りがないか、よく確認してください。確認したら支払いを完了してください。

【注意事項】
・次のように記載されている支払方法は選択しないでください。本学から請求書の発行は行いません。
「A Payment notice/bill/invoice from institution is required」
・Flywire からの支払いは、Post@net での出願登録後に行ってください。
・必ず出願締切日までに支払手続を完了してください。出願期間内に支払手続を完了されたことが確認できない場合は、出願を認めません。ただし、出願書類の提出は締切日必着ですので、時間に余裕を持って手続きを行ってください。
・金額の入力誤りには十分注意してください。支払金額が不足している場合は、出願を認めません。
・Flywire での認証が完了せず支払手続が完了しなかった場合など、支払金額を本学にて受け取りできなかった場合は、出願を認めません。

【説明動画】
こちらから説明動画をご覧いただけます。
https://www.youtube.com/watch?v=cM0FeYiXYMs

【Flywire に関する問い合わせ】
Flywire に関する質問には、専門のカスタマーセンターが対応します。
24 時間、多言語にて問い合わせが可能です。
https://help.flywire.com/hc/ja

2. 受験上の注意

（１）試験会場

① 試験会場の下見はできません。駐車場はありませんので、必ず公共の交通機関を利用してください。
試験当日は、天候や交通機関の運行状況に十分留意し、試験開始時刻に遅れないよう余裕を持って試験会場に到着するよう心掛けてください。
② 各自指定された時刻までに、試験場に入室してください（**時間厳守**）。各試験場については、試験日当日に、掲示および配布する一覧表で確認してください。

（２）試験当日の注意

① いかなる理由があっても、試験開始後 20 分を超えて遅刻した人は受験できません。
② Post@net からダウンロードし印刷した「受験票」を必ず持参してください。万一、紛失したり忘れた場合は、試験開始時刻までに臨時大学院事務室で再発行を受けてください。
③ 試験会場周辺で合否に関する連絡等を請け負う者があっても、本学とは一切関係ありません。
④ 自然災害や不測の事態等により、予定通りに入学試験を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げや予備日への延期措置を取ることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。これらの措置を取る場合は、本学ホームページにて随時お知らせしますので、必ず最新情報を確認してください。試験時間の繰り下げが発生した場合、試験終了が遅れる場合がありますので、注意してください。

（３）試験時間中の注意

① 試験場では、すべて試験監督者の指示に従ってください。
② 試験場では指定された受験番号の席に着き、「受験票」を机の上に貼付してある「写真票」の手前に置いてください。
③ 試験時間中、「受験票」のほかに机の上に置けるものは、黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル（黒い芯に限る）、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）です。
④ 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は、試験場に入室する前に必ずアラーム等の設定を解除し電源を切ってかばんに入れておいてください。これらの補助具や電子機器類をかばんにしまわず，身に付けていたり手に持っていたりすることは認められません。
また、時計は、試験場に入室する前に必ずアラーム、時報、目覚まし音の設定を解除してください。
なお、試験時間中に携帯電話や時計等の着信音や振動音などが発生し、発生源のかばんが特定できた場合、持ち主の同意なく試験監督者が試験室外に持ち出し、試験本部で当該試験時間終了まで保管します。
⑤ ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身を取り出したもの）については、試験監督者に申し出て、確認を受けたうえで使用を認めます。（試験監督者による確認の結果、使用できない場合があります）。なお、ハンカチは無地のものに限ります。
⑥ マスクを着用して受験する際は、写真照合やその他試験監督者から指示があった場合は外してください。
⑦ 試験時間中、帽子やサングラス等の試験監督者による本人確認の妨げとなるもの、文字や地図等がプリントされている衣服の着用はできません。
⑧ 試験時間中の（ガム・あめなどを含む）飲食はできません。
⑨ 耳栓は、試験監督者の指示等が聞こえないことがありますので、試験場で使用することはできません。
⑩ 試験場内は外気温等に合わせ適宜室温調整を行っていますが、寒暑の感覚には個人差があるため、なるべく温度調節が可能な服装を心掛けてください。
⑪ 試験時間中の日常的な生活騒音等（試験監督者の巡視による足音、受験生に対する指示や監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）に対して、座席の移動や試験時間の補償等の救済措置は行いません。

⑫ 不正な行為があった場合、退室を命じ当日の受験を無効とします。
⑬ 試験開始の合図があるまでは、配付された問題および解答用紙に触れないでください。
⑭ 解答には、必ず黒鉛筆またはシャープペンシルおよびプラスチック製の消しゴムを使用してください。
⑮ 試験時間内に解答を終了しても、試験時間の途中で退室することはできません。
なお、体調不良またはトイレ等により、やむを得ず退出を希望する場合には、試験監督者にその旨を告げ、指示に従ってください。ただし、一時退出が認められた場合でも、保健室などでの受験はできません。また、一時退出していた時間分の試験時間の延長は認めません。
⑯ 試験終了の合図後は直ちに解答をやめ、着席したまま試験監督者の指示に従ってください。
⑰ 問題用紙を持ち帰ることはできません。

3. 入学辞退に伴う学費の返還

入学手続を完了した人が入学を辞退する場合、2027 年３月 31 日（水）までに所定の手続を済ませれば、既に納入済の学費から入学金を除いた納入金を返還します。

返還金は、2027 年４月中旬に指定の口座に振り込む予定です。詳しくは、「入学手続のしおり」に記載します。

4. 入学許可の取り消し

入学手続を完了した人が、出願資格を満たさない等の事実が判明した場合には、入学許可を取り消すことがあります。

Ⅶ. 研究指導教員

1. 2027 年度博士前期課程 専門ゼミ担当教員(研究指導教員)一覧＜予定＞

・専門ゼミ担当教員は変更することがあります。
・研究指導教員は、入学後の研究計画内容に基づき研究科が決定します。
・入学後に、研究指導教員の休職や退職、学生の研究内容の変更等のやむを得ない事由が生じた場合は、研究指導教員を変更する場合があります。

【言語研究領域】

教員名	E-Mail	研究分野
教　授　小野 隆啓（おの たかひろ）	t_ono@kufs.ac.jp	統語論（生成文法）、言語獲得、意味論
教　授　野澤 元（のざわ はじめ）	h_nozawa@kufs.ac.jp	認知言語学、語用論
准教授　吉川 裕介（よしかわ ゆうすけ）	y_yoshik@kufs.ac.jp	語彙意味論、構文文法論
教　授　岡本 信照（おかもと しんしょう）	s_okamot@kufs.ac.jp	スペイン語学、スペイン語史
教　授　石丸 久美子（いしまる くみこ）	k_ishima@kufs.ac.jp	言語文化学、言説分析、日仏比較
教　授　羽根田 知子（はねだ ちこ）	c_haneda@kufs.ac.jp	ドイツ語学、冠詞論、品詞論
教　授　ペドロ アイレス	p_aires@kufs.ac.jp	ポルトガル語学・文学
教　授　大西 博子（おおにし ひろこ）	h_onishi@kufs.ac.jp	中国語学、中国語方言研究
教　授　岡本 俊裕（おかもと としひろ）	to_okamo@kufs.ac.jp	中国語学
教　授　島村 典子（しまむら のりこ）	n_shimam@kufs.ac.jp	中国語学
教　授　朱 一星（しゅ いっせい）	i_shu@kufs.ac.jp	現代中国語、現代漢字論
教　授　彭 飛（ぽん ふぇい）	p_fei@kufs.ac.jp	日中言語（文化）比較、日本人と外国人とのコミュニケーション研究
教　授　苗 芠（みょう ちぇん）	q_miao@kufs.ac.jp	日中言語対照研究
准教授　楊 蕾（よう らい）	l_yang@kufs.ac.jp	日中対照言語研究、中国語学
教　授　菱川 邦俊（ひしかわ くにとし）	k_hishik@kufs.ac.jp	スラヴ言語学（ロシア語学、ブルガリア語学)、言語類型学
教　授　グリゴリー ミソチコ	g_misoch@kufs.ac.jp	比較教育学、ロシア語教育、日本語教育

【文学・芸術研究領域】

教員名	E-Mail	研究分野
教　授　河野 弘美（こうの ひろみ）	h_kouno@kufs.ac.jp	19 世紀英文学、印刷文化と社会改良
教　授　坂本 季詩雄（さかもと きしお）	k_sakamo@kufs.ac.jp	アメリカ文学、文化史、映画研究
准教授　ダニエル アリエタ	d_arriet@kufs.ac.jp	比較文学、多読、社会心理学
教　授　中山 智子（なかやま ともこ）	t_nakaya@kufs.ac.jp	フランス 18 世紀文学
教　授　近藤 直樹（こんどう なおき）	n_kondo@kufs.ac.jp	イタリア演劇、ナポリ文化史
教　授　橋本 勝雄（はしもと かつお）	ka_hashi@kufs.ac.jp	現代イタリア文学、イタリア言語学
教　授　長濱 拓磨（ながはま たくま）	t_nagaha@kufs.ac.jp	日本近代文学

【歴史・文化・社会研究領域】

教員名	E-Mail	研究分野
教　授　大越 翼（おおこし つばさ）	t_okoshi@kufs.ac.jp	中米先住民社会の歴史人類学、マヤ文献学
教　授　立岩 礼子（たていわ れいこ）	r_tateiw@kufs.ac.jp	スペイン帝国の文化史
教　授　ユイス バユス	v_lluis@kufs.ac.jp	社会構造と政治経済制度の国際比較
教　授　菅野 瑞治也（すがの みちなり）	m_sugano@kufs.ac.jp	ドイツ文化史、ドイツ文学
教　授　伊藤 秋仁（いとう あきひと）	a_ito@kufs.ac.jp	ブラジル地域研究、移民史、人種関係
教　授　竹下 ルッジェリ アンナ	a_rugger@kufs.ac.jp	宗教哲学、比較宗教、禅学
教　授　アンドレーア レオナルディ	a_leonar@kufs.ac.jp	哲学、文化史学

【国際関係領域】

教員名	E-Mail	研究分野
教　授　佐々木 豊（ささき ゆたか）	y_sasaki@kufs.ac.jp	アメリカ政治外交史・国際関係史
教　授　布施 将夫（ふせ まさお）	m_fuse@kufs.ac.jp	アメリカの政治史・軍事史・技術史

【観光学領域】

教員名	E-Mail	研究分野
教　授　蝦名 大助（えびな だいすけ）	d_ebina@kufs.ac.jp	言語学、観光学
教　授　戴 智軻（たい ちか）	z_dai@kufs.ac.jp	社会情報学、観光学
教　授　原 一樹（はら かずき）	k_hara@kufs.ac.jp	観光学、哲学、倫理学
准教授　増田 央（ますだ ひさし）	h_masuda@kufs.ac.jp	観光ホスピタリティ経営、マーケティング

【実践英語教育領域】

教員名	E-Mail	研究分野
教　授　石川 保茂（いしかわ やすしげ）	y_ishika@kufs.ac.jp	MALL、CALL、コーパス言語学
教　授　杉本 義美（すぎもと よしみ）	y_sugimo@kufs.ac.jp	英語教育学、教育評価、英語指導法
教　授　安木 真一（やすぎ しんいち）	s_yasugi@kufs.ac.jp	英語教育実践学(音読中心の技能統合型指導､Focus on Form による指導、スローラーナーへの指導)
教　授　山本　玲子（やまもと れいこ）	re_yamam@kufs.ac.jp	英語教育学、児童英語教育
教　授　吉田 真美（よしだ まみ）	ma_yoshi@kufs.ac.jp	第二言語習得研究（第二言語読解）

【実践日本語教育領域】

教員名	E-Mail	研究分野
准教授　近藤 優美子（こんどう ゆみこ）	yu_kondo@kufs.ac.jp	日本語学、日本語教育学
教　授　坂口 昌子（さかぐち まさこ）	m_sakagu@kufs.ac.jp	日本語学、日本語教育学
教　授　中西 久実子（なかにし くみこ）	k_nakani@kufs.ac.jp	現代日本語文法、日本語教育文法
教　授　由井 紀久子（ゆい きくこ）	k_yui@kufs.ac.jp	日本語教育学、意味論

2. 2027 年度博士後期課程　研究指導教員一覧＜予定＞

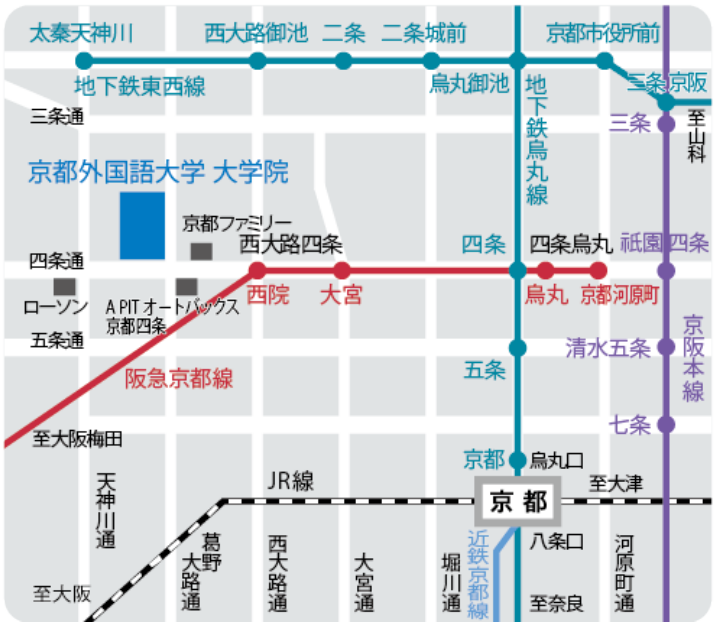
【言語文化領域】

教員名	E-Mail	研究分野
教　授　小野 隆啓（おの たかひろ）	t_ono@kufs.ac.jp	統語論（生成文法）、言語獲得、意味論
教　授　野澤 元（のざわ はじめ）	h_nozawa@kufs.ac.jp	認知言語学、語用論
教　授　大越 翼（おおこし つばさ）	t_okoshi@kufs.ac.jp	中米先住民社会の歴史人類学、マヤ文献学
教　授　大西 博子（おおにし ひろこ）	h_onishi@kufs.ac.jp	中国語学、中国語方言研究
教　授　彭 飛（ぽん ふぇい）	p_fei@kufs.ac.jp	日中言語（文化）比較、日本人と外国人とのコミュニケーション研究
教　授　苗 苡（みょう ちぇん）	q_miao@kufs.ac.jp	日中言語対照研究
教　授　長濵 拓磨（ながはま たくま）	t_nagaha@kufs.ac.jp	日本近代文学
教　授　藤本 茂（ふじもと しげる）	si_fujim@kufs.ac.jp	経済学、協力の科学、先端科学技術

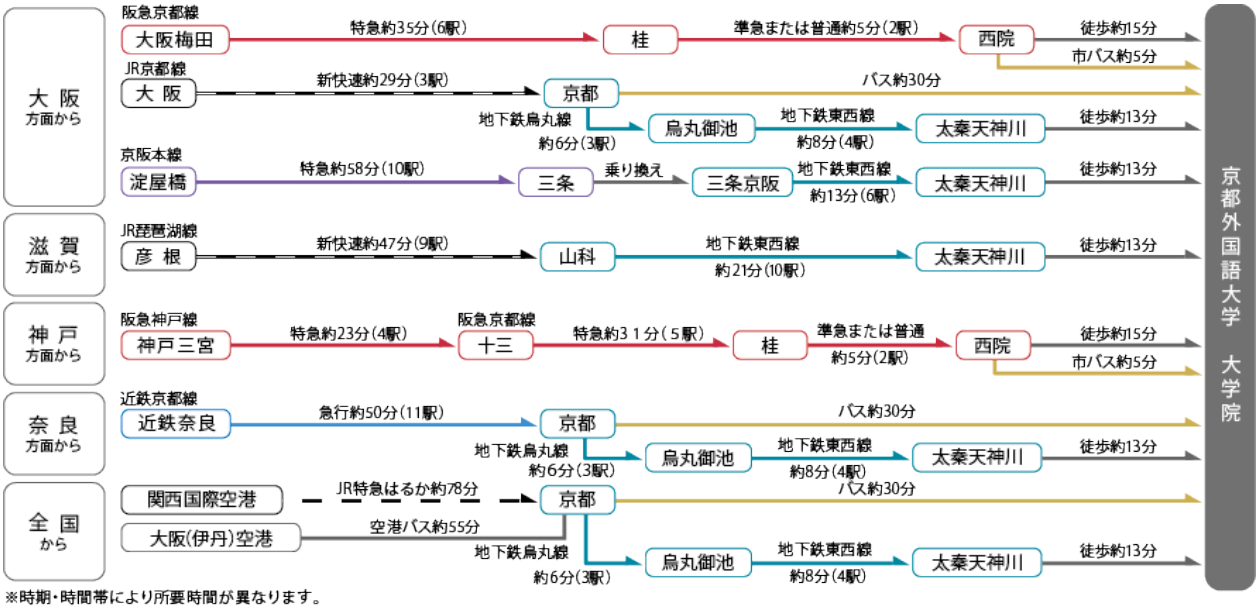
【言語教育領域】

教員名	E-Mail	研究分野
教　授　安木 真一（やすぎ しんいち）	s_yasugi@kufs.ac.jp	英語教育実践学（音読中心の技能統合型指導、Focus on Form による指導、スローラーナーへの指導）
教　授　吉田 真美（よしだ まみ）	ma_yoshi@kufs.ac.jp	第二言語習得研究（第二言語読解）
教　授　中西 久実子（なかにし くみこ）	k_nakani@kufs.ac.jp	現代日本語文法、日本語教育文法
教　授　由井 紀久子（ゆい きくこ）	k_yui@kufs.ac.jp	日本語教育学、意味論

Ⅷ. 交通アクセス



- 阪急京都線利用の場合は、
「西院」駅から西へ徒歩約15分。
または市バス「西大路四条」(西院)から
3・8・28・29・67・69・71系統に乗車、
「京都外大前」で下車。(所要乗車時間約5分)
「大阪梅田」駅から「西院」駅までは約40分。
- JR線利用の場合は、
「京都」駅烏丸口から市バス28系統、
八条口から市バス71系統に乗車、
「京都外大前」で下車。
(ともに所要乗車時間約30分)
- 地下鉄烏丸線利用の場合は、
「四条」駅で下車、市バス「四条烏丸」から
3・8・29系統に乗車、
「京都外大前」で下車。
(所要乗車時間約15分)
- 地下鉄東西線利用の場合は、
「太秦天神川」駅から南へ徒歩約13分。
- 京阪本線利用の場合は、
「三条」駅から地下鉄東西線に乗り換え、
「太秦天神川」駅から南へ徒歩約13分。



※時期・時間帯により所要時間が異なります。

入学試験に関するお問い合わせ

〒615-8558　京都市右京区西院笠目町６

京都外国語大学 教育支援部 大学院事務室

ＴＥＬ（075）322－6603

E-mail daigakuin@kufs.ac.jp

URL.http://www.kufs.ac.jp

Kyoto University of Foreign Studies